

2024年4月12日  
株式会社学生情報センター

学生のお財布事情や進路、留学など14問

## ひとり暮らし学生 約800人のアンケート結果

半数以上が投資に興味あり、8.4%は投資を始めている

株式会社学生情報センター(京都府京都市、代表取締役社長：吉野一樹、以下「ナジック」)は、ナジックが管理運営する学生マンションなどに入居するひとり暮らしの学生を対象に、食生活や SNS、お金の使いみちや投資への関心、進学や留学まで、広くアンケートを実施しました。学生マンションに住む入居者による学生の実態調査の活動として、学生の興味関心が高い情報(学生のリアル)が得られるよう、学生自身の企画によって設問が組み立てられました。この度、結果がまとまりましたのでお知らせいたします。



本アンケートは、キャンパスライフに関する設問が3問、日常の暮らしに関する設問が4問、お金に関する設問が5問、進路に関する設問が2問の14問で構成。学生が知りたいことでありながら、直接はなかなか聞けない学生の本音や現状について知ることをコンセプトに企画されたものです。ナジックがオンラインにて調査し回答をまとめました。別添「学生のリアル」をご参照ください。

## ■調査概要

- ・調査人数：787名(男性255名、女性525名、未回答7名)
- ・調査対象：ひとり暮らしの学生(大学生：687名、専門学校82名、未回答18名)
- ・調査期間：2024年2月
- ・調査方法：オンラインアンケート
- ・調査主体：株式会社学生情報センター

## ■株式会社学生情報センター(東急不動産ホールディングスグループ)会社概要

代表者：代表取締役社長 吉野一樹 所在地：京都市下京区 創業：1975年  
事業内容：学生用賃貸住宅の開発・管理運営、学校寮の管理運営、学生のキャリア形成支援

学生情報センターは、「ますます、学生のために。これからの社会のために。」をモットーに、全国11都府県にて、大学等の学校649校と提携しながら、留学生も含めた学生の住まいから、アルバイト・就職支援まで学生生活をトータルにサポートしています。コーポレートサイト：<https://tokyu-nasic.jp/>

&lt;本リリースに関するお問い合わせ先&gt;

株式会社学生情報センター 広報室 伊井・小川

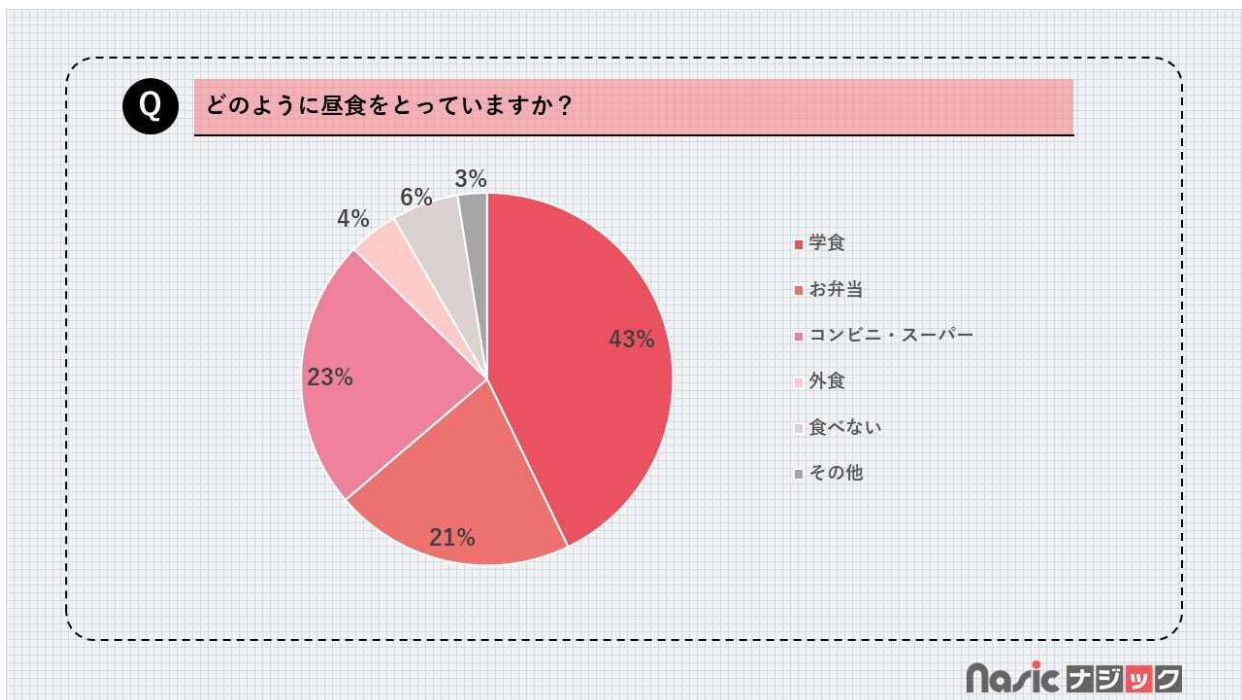
TEL：075-352-0033 / MAIL：[kouhou@tokyu-nasic.jp](mailto:kouhou@tokyu-nasic.jp)



## ■キャンパスライフに関する学生のリアル

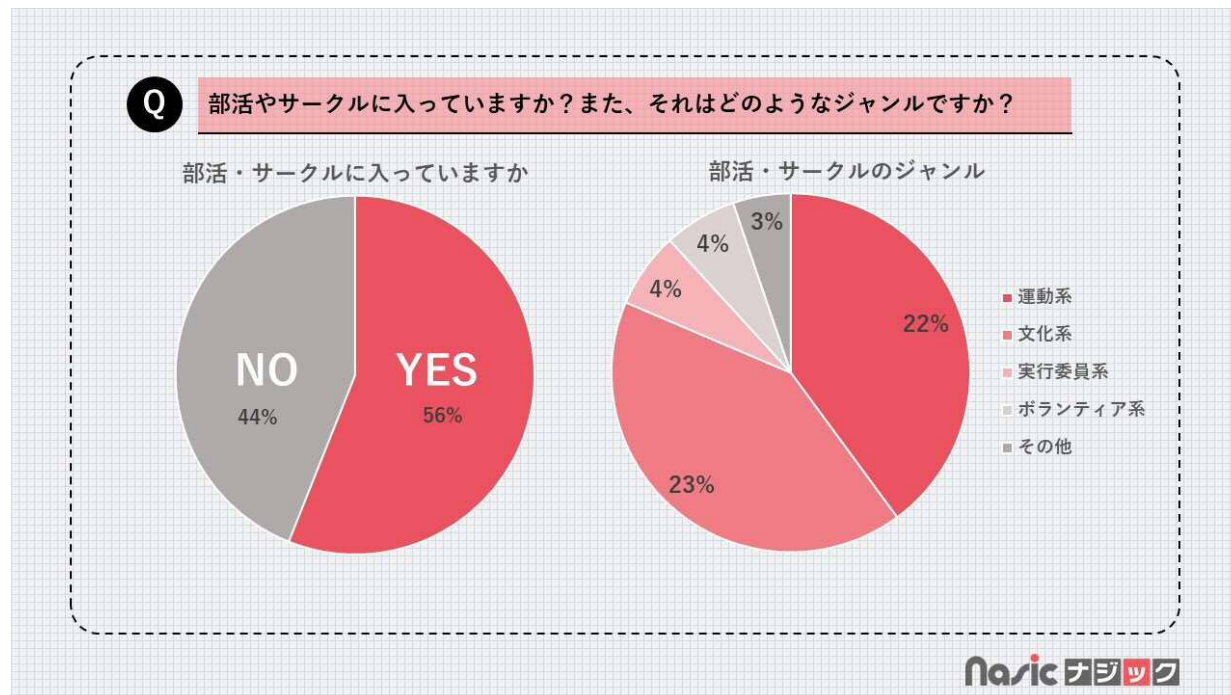
### ・学内でのランチは学食が最も多い結果に

学校でのランチに関する質問をしたところ、1位「学食」43%、2位「コンビニ」24%、3位「お弁当」21%となった。「食べない」という回答も6%あった。



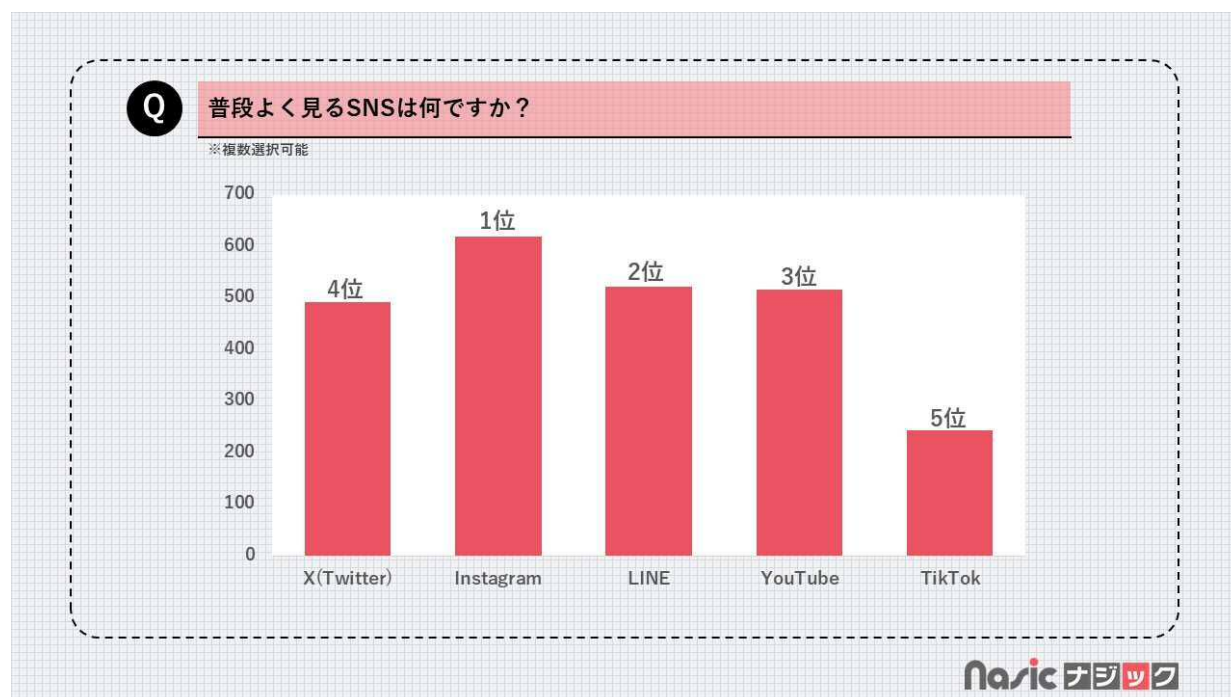
・部活やサークルに入っている人は全体の56%

過半数の学生が部活・サークルに入っていることがわかった(56%)。入っている部活・サークルのジャンルとしては、「運動系」が22%、「文化系」23%とほぼ同数だった。



・普段よく見る SNS は Instagram が LINE を抜いて 1 位に

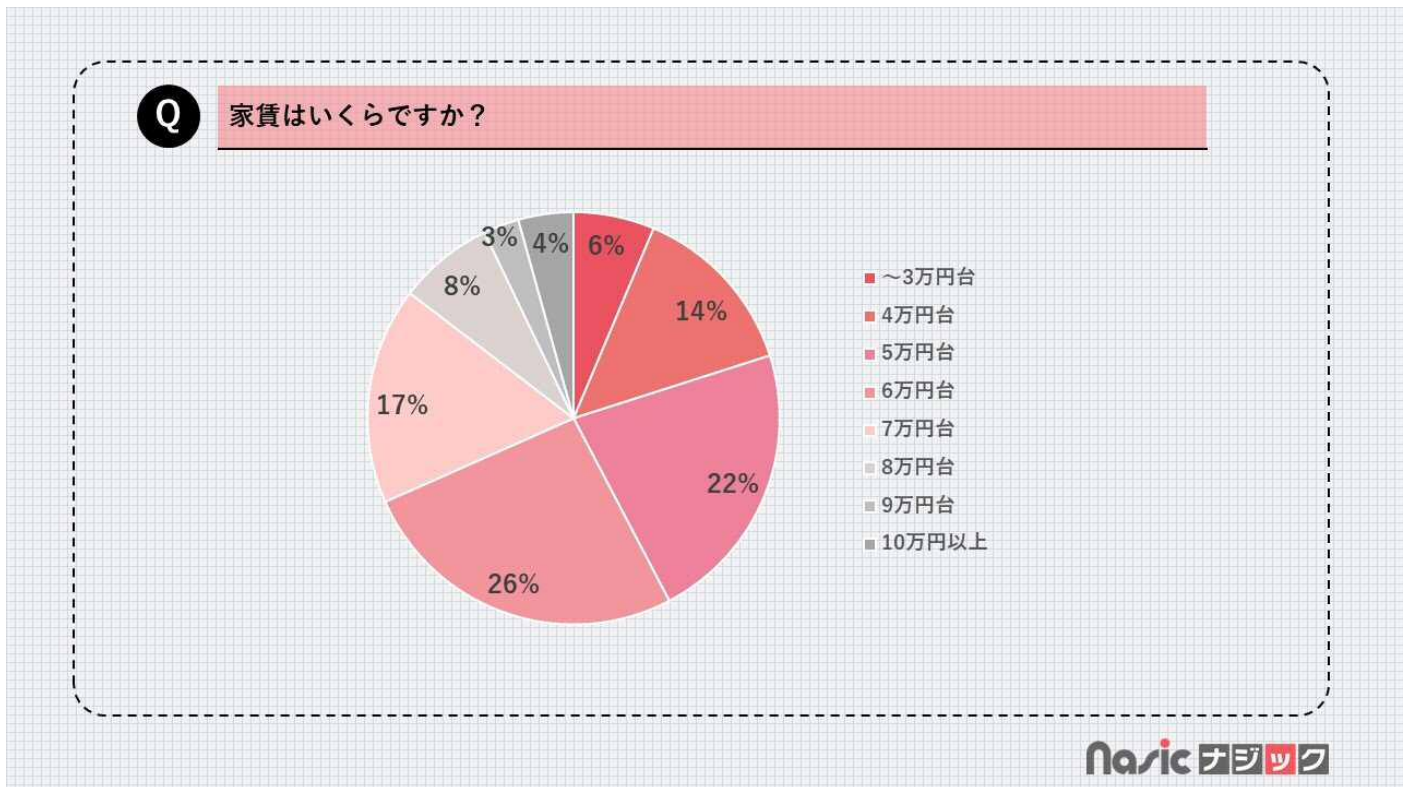
1 位は「Instagram」で 79% の学生が使用していることがわかった。他、2 位(同率)は「LINE」「YouTube」66%、4 位は「X(Twitter)」、5 位が「TikTok」31%。



## ■暮らしに関する学生のリアル

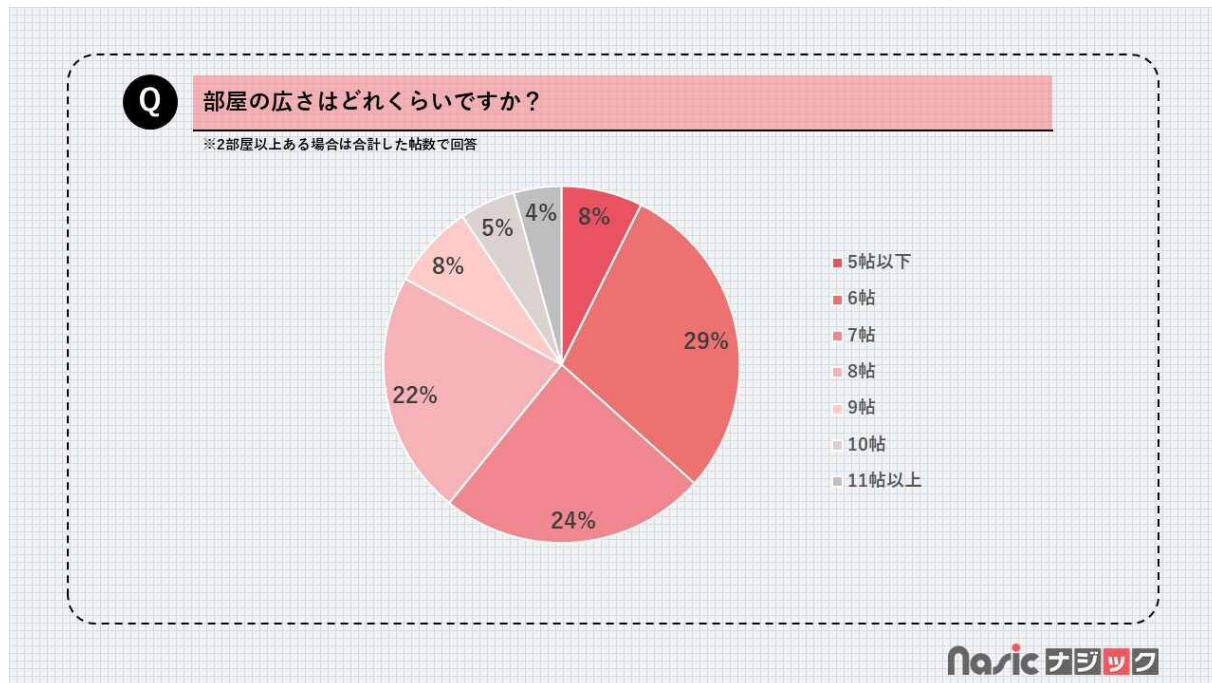
### ・ひとり暮らしの家賃は6万円台が1番多い

家賃に関する回答は、6万円台が最も多く26%だった。ついで5万円台が22%、7万円台が17%、4万円が14%となった。他にも8万円以上が15%だった。



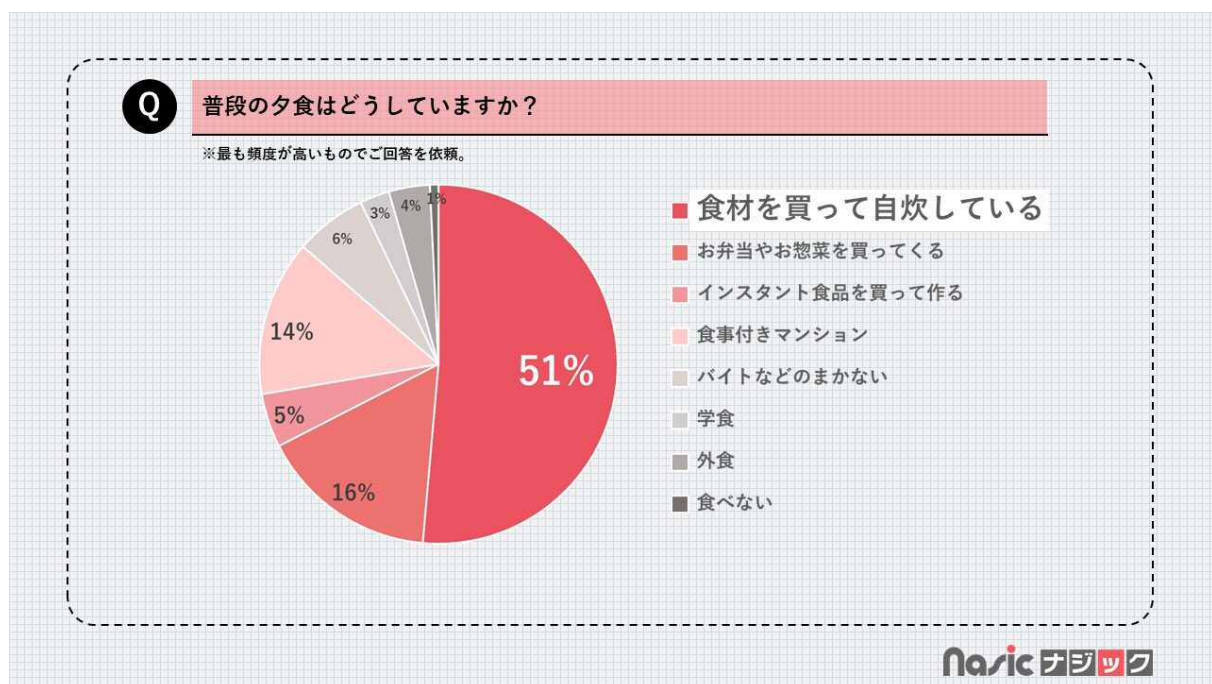
・部屋の広さは6帖～8帖が大半を占める

「部屋の広さはどのくらいですか?」という質問をしたところ、1位「6帖」29%、2位「7帖」24%、3位「8帖」22%という結果となった。「5帖以下」は7%、「9帖以上」は17%だった。



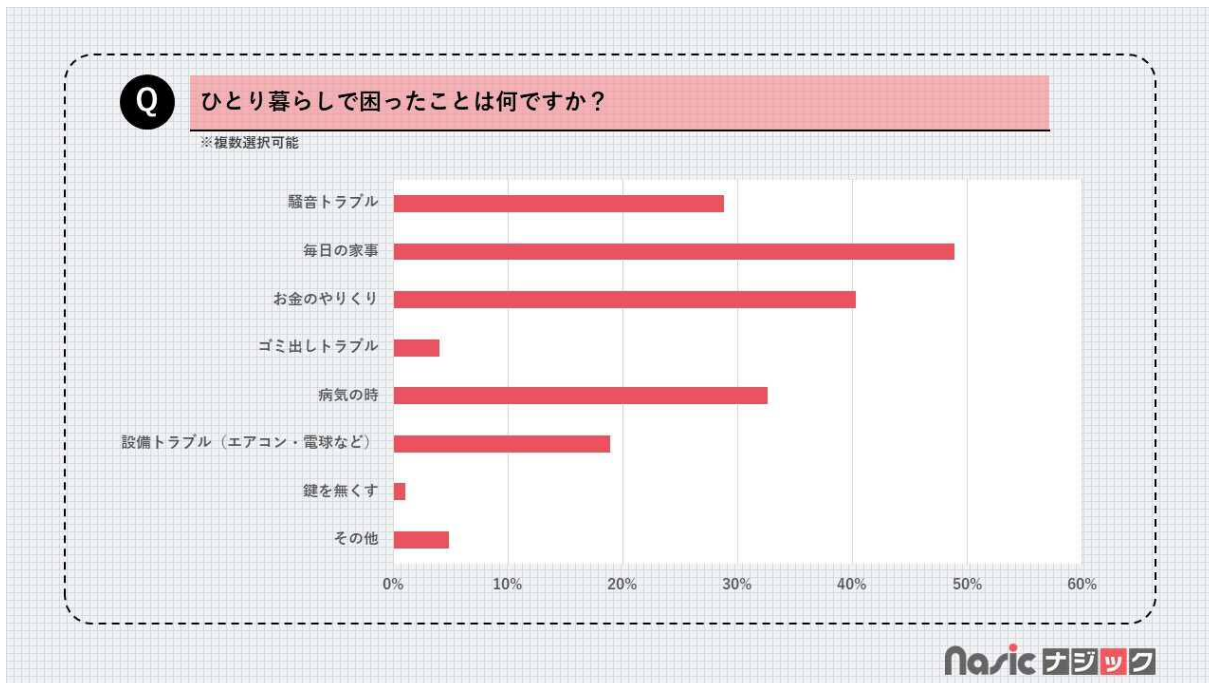
・普段の夕食は「自炊」が半数以上

普段の夕食について質問したところ、過半数の学生が食材を買って自炊している（51%）を選択した。他の回答は、2位「お弁当やお惣菜を買ってくる」16%、3位「食事付きマンション」14%、4位「バイトなどのまかない」6%だった。



・ひとり暮らしで困った事 1位は「日々の家事」。病気・騒音などひとりで解決しにくい事も

マンションでひとり暮らしをする学生が最も大変だったことは、1位「毎日の家事」49%、2位「お金のやりくり」40%となった。さらに病気の時・騒音トラブル・設備トラブルなど、ひとりでは解決が難しいトラブルも多く回答がありました。

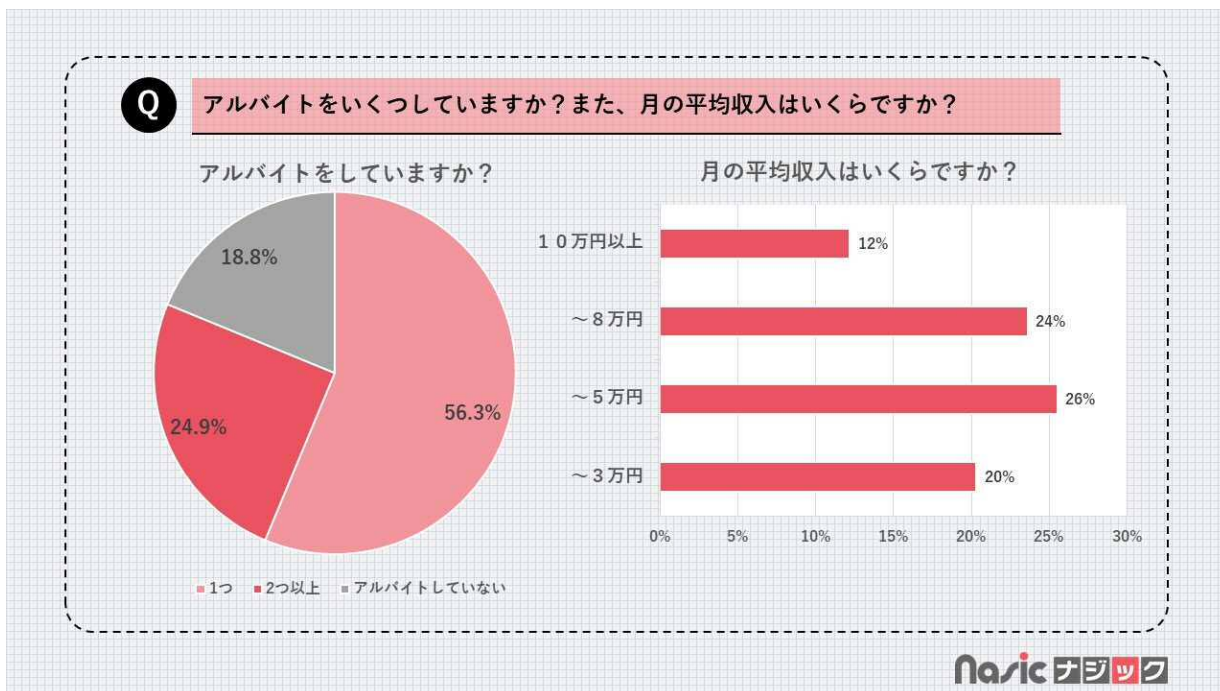


## ■お金に関する学生のリアル

・アルバイトは掛け持ちしない人が 56.3%。めずらしい職種も多数見受けられた

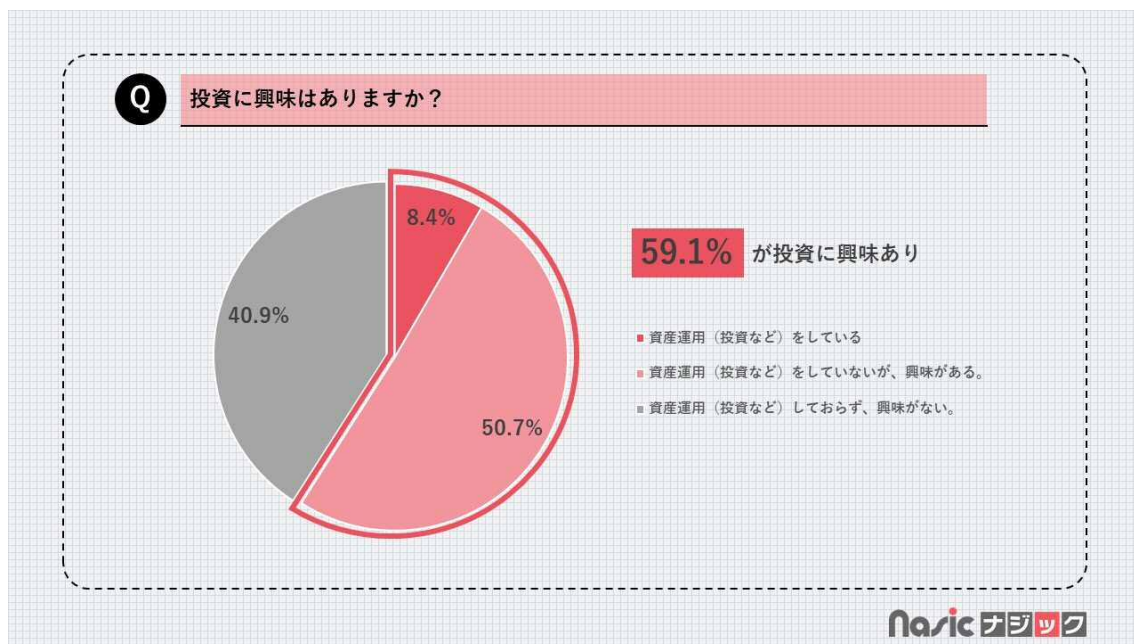
アルバイトに関する調査を実施したところ、地域差はあるものの、1番多かった時給は1,000円～1,200円という結果でした。アルバイトの掛け持ちに関しては、1つだけ（掛け持ち無し）が56.3%、2つ以上の掛け持ちが24.9%でした。

「どのようなアルバイトをしていますか？」という質問には、1位が「飲食、フード」、2位が「その他」、3位が「講師・インストラクター」という結果でした。その他の回答には、ピアノ演奏、ウェブライター、テレビ局員、学童の先生のお手伝い、出版社で校正、といっためずらしい回答がありました。



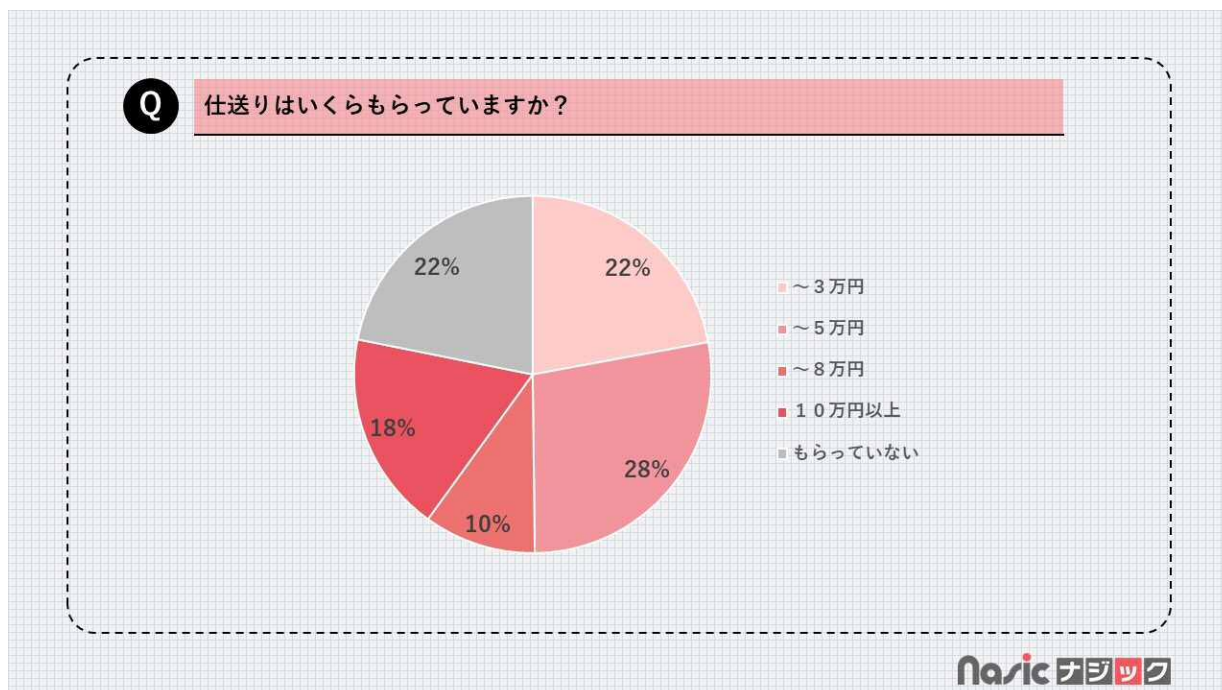
・約6割の学生が、投資に興味があるという結果に

「資産運用（投資など）をしていますか？」という質問に対して、資産運用をしている・資産運用をしていないが興味がある人が合計59.1%と過半数を超える結果となりました。また、「どんな資産運用の仕方に興味がありますか？（複数回答可）」という質問に対して、1位がNISAで47.4%、2位が株式で21.1%、3位が投資信託で10.2%という回答でした。



・仕送り金額は～5万円までが50%

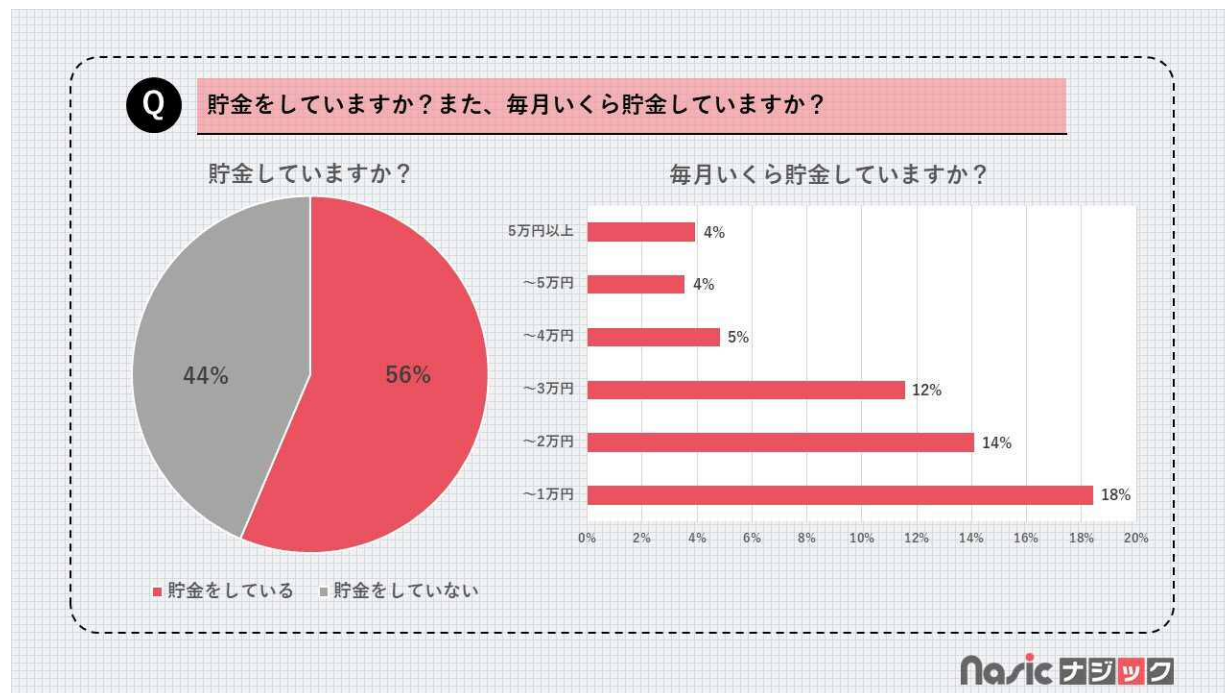
仕送り額1位は「～5万円」で28%であり、「～3万円」と「もらっていない」が同率2位の22%を占める結果となりました。また4位の「10万円以上」と答えた学生が18%を占めており、5位が「～8万円」という結果となりました。このことから月5万円以内の仕送りをもらっている学生が50%を占めており、仕送りを貰っていない20%の学生を除き、5万円以上が28%とやや高め仕送りを貰っている事がわかりました。





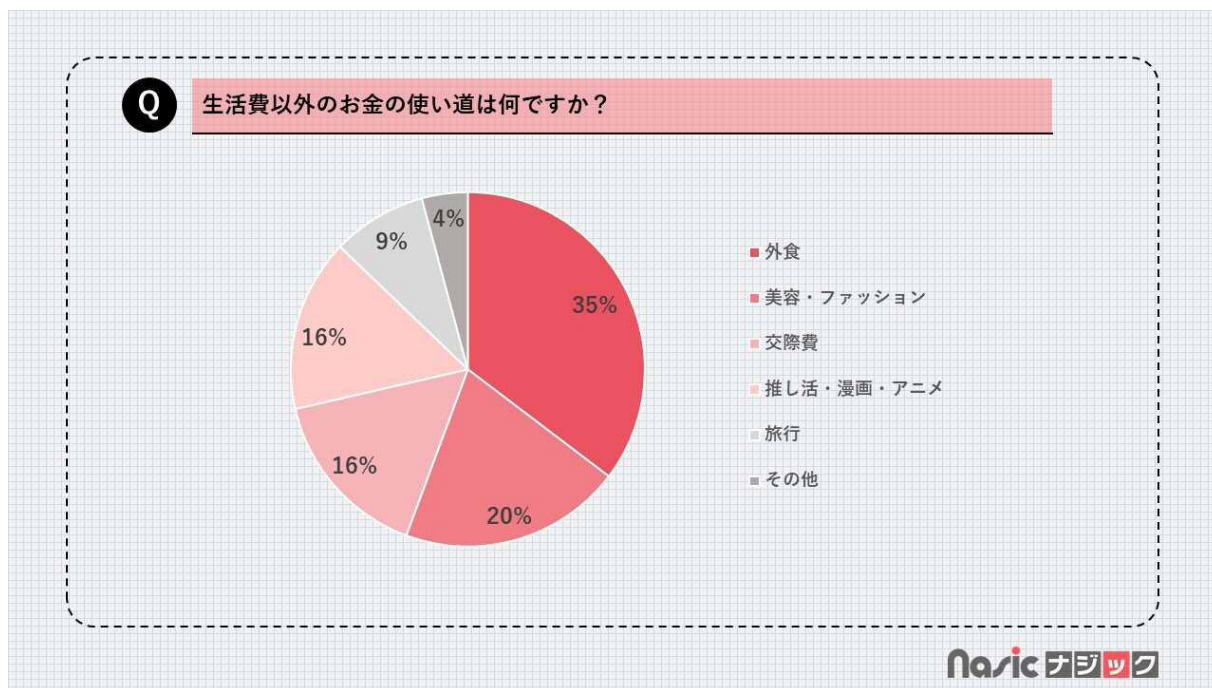
貯金をしている学生が半数以上。ただし毎月5万円以上貯めている学生はわずか4%

「毎月いくら貯金していますか？」という質問に対して、過半数の学生が毎月貯金をしていることがわかりました。金額別で見ると、貯金していないという回答が44%（343人）と最も多くなりました。～1万円は18%（145人）、～2万円は14%（111人）、～3万円は12%（91人）と1～3万円貯金している人は10%台でした。また～4万円は5%（38人）、～5万円は4%（28人）、5万円以上も4%（31人）という結果でした。



お金の使い道は1位が外食、2位が美容・ファッション

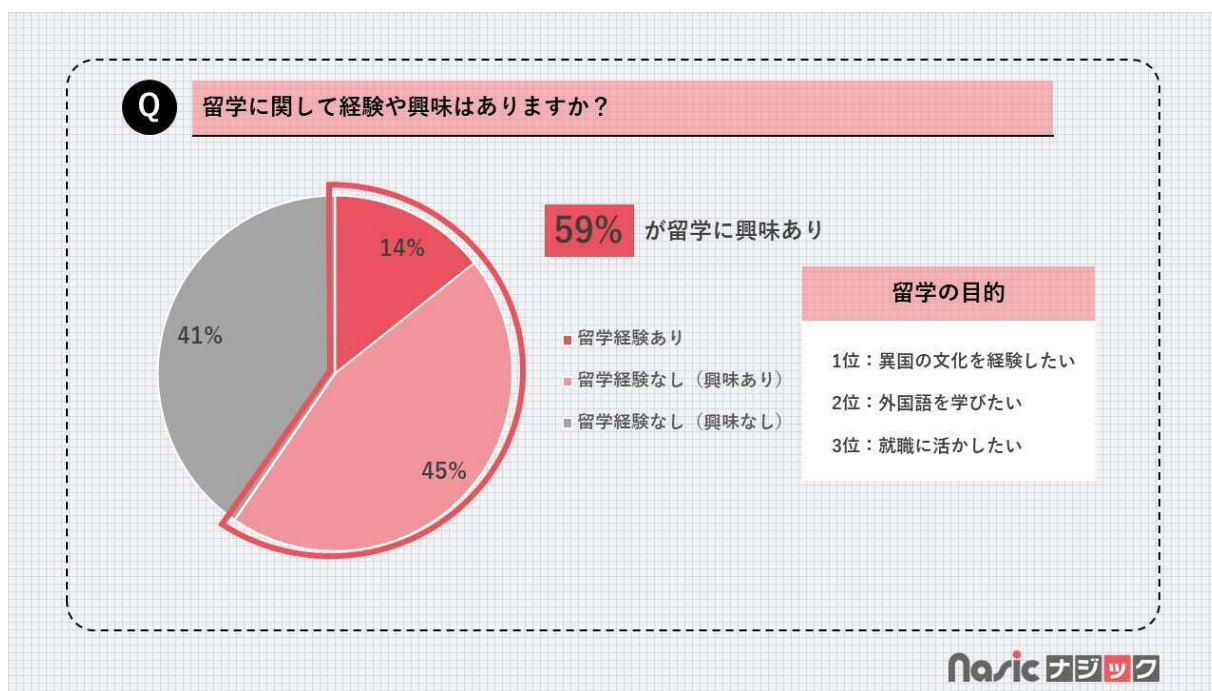
「生活費以外に何が一番お金を使いますか？」という質問に対して、1位が「外食」で35%、2位が「美容・ファッション」で20%でした。「その他」の回答には、帰省費に使う人も見られ、学生マンションならではの回答もありました。



## ■進路に関する学生のリアル

・59%の学生が留学に興味があると回答

留学の経験がある・興味があると回答した人は合計59%でした。「留学の目的とは？」という質問に対して、1位が「異国の文化を経験したい」48.8%、2位が「外国語を学びたい」32.4%、3位が「就活に活かしたい」6.0%、という結果になりました。また、自由回答では研究が挙げられていました。



・卒業後の進路は48%が民間企業を検討

「卒業後の進路はどう考えていますか？」という質問に、1位は「民間企業」で48%と約半数の人が現時点で民間企業を志望していることがわかりました。次いで、2位が進学で16%。進学のうち、6割以上を理系が占めています。就職先に海外を検討している人は16%でした。

